

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場取引所 福

上場会社名 RKB毎日放送株式会社

コード番号 9407 URL <http://rkb.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 良次

問合せ先責任者 (役職名) 経理局長

(氏名) 松浦 泰久

TEL 092-852-6624

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,434	△2.4	610	△11.1	670	△6.9	410	△3.4
25年3月期第2四半期	11,711	2.3	686	24.0	719	20.4	425	20.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 382百万円 (298.7%) 25年3月期第2四半期 95百万円 (△66.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	37.42	—
25年3月期第2四半期	38.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
26年3月期第2四半期	39,371		27,405			68.1
25年3月期	39,489		27,192			67.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 26,819百万円 25年3月期 26,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	15.00	15.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,380	0.3	1,600	10.4	1,660	7.3	950	8.3	86.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	11,200,000 株	25年3月期	11,200,000 株
26年3月期2Q	232,408 株	25年3月期	231,154 株
26年3月期2Q	10,968,724 株	25年3月期2Q	10,969,929 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,940	0.3	1,510	△7.8	1,550	△9.8	890	△12.7	81.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 参考情報	10
(1) 当四半期の個別業績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策への期待感から円高の是正や株価の上昇など、景況感や消費者マインドに回復の兆しが見られたものの、円安の影響による原材料価格の上昇など国内景気の押し下げ要因もあり、依然として先行き不透明な状況が続いています。

主たる事業の放送業界でも先行き不透明な状況の中で、テレビ・ラジオ収入は前年並みとなりましたが、システム関連事業については受注競争の厳しさが増しており、前年を下回りました。その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は114億34百万円(前年同期比 2.4%減)で減収となり、営業利益は6億10百万円(前年同期比 11.1%減)、経常利益は6億70百万円(前年同期比 6.9%減)、四半期純利益は4億10百万円(前年同期比 3.4%減)でいずれも減益となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

①放送事業

放送事業は、収入79億53百万円(前年同期比 1.0%減)、営業利益3億67百万円(前年同期比 21.9%減)となりました。

テレビ部門は、収入69億90百万円(前年同期比 1.0%減)となりました。タイム収入は0.4%減と前年並みとなりましたが、スポット収入は1.4%減となりました。業種別では、住宅・建材、保険、通信・放送などが伸びたものの、食品、化粧品・洗剤・トイレタリなどが落ち込みました。

ラジオ部門は、収入9億62百万円(前年同期比 0.4%減)となりました。スポット収入は2.8%減、タイム収入も0.5%減となりました。

②システム関連事業

システム関連事業は、収入18億30百万円(前年同期比 8.2%減)、営業損失1億9百万円(前年同期は営業損失1億16百万円)となりました。

受注条件対策やプロジェクト収支管理を徹底して行い、粗利は前年よりも改善しましたが、技術研究や教育投資、要員補充等を行った結果、販売費・一般管理費が増加したため営業損益は7百万円の改善にとどまりました。

③不動産事業

不動産事業は、収入5億22百万円(前年同期比 3.8%減)、営業利益3億54百万円(前年同期比 6.1%減)となりました。

テナント収入の減少により、減収減益となりました。

④その他事業

その他事業は、収入11億28百万円(前年同期比 1.3%減)、営業利益2百万円(前年同期は営業損失42百万円)となりました。

催事部門では、福岡市立博物館で「インカ帝国展」を開催し、125,000人を超える入場者を集めました。このほか、蜷川幸雄演出のシェイクスピア劇「ヘンリー四世」なども多くの入場者で賑わい、好評を博し、利益面では営業損益が黒字になりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億18百万円減少し、393億71百万円となりました。これは主に、有形及び無形固定資産が4億17百万円、長期前払費用が2億9百万円増加したものの、回収等により受取手形及び売掛金が7億45百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べ3億30百万円減少し、119億65百万円となりました。これは主に、支払等により設備支払手形が3億12百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ2億12百万円増加し、274億5百万円となりました。これは主に、四半期純利益を4億10百万円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期における連結および個別の業績予想につきましては、平成25年8月7日に公表いたしました予想数値から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計上については法定実効税率をベースとし、年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,845	4,622
受取手形及び売掛金	3,641	2,895
有価証券	85	30
たな卸資産	113	255
その他	2,797	2,887
貸倒引当金	△7	△6
流動資産合計	11,475	10,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,653	7,503
機械装置及び運搬具(純額)	1,304	1,113
土地	13,321	13,321
その他(純額)	236	785
有形固定資産合計	22,515	22,722
無形固定資産		
投資その他の資産	135	345
投資有価証券	4,265	4,312
その他	1,105	1,314
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	5,361	5,618
固定資産合計	28,013	28,686
資産合計	39,489	39,371
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	346	299
短期借入金	727	704
未払法人税等	279	309
設備関係支払手形	395	83
アナログ設備撤去引当金	11	9
その他	2,855	2,655
流動負債合計	4,616	4,061
固定負債		
長期借入金	841	600
退職給付引当金	5,120	5,142
アナログ設備撤去引当金	14	13
負ののれん	21	14
その他	1,683	2,133
固定負債合計	7,680	7,904
負債合計	12,296	11,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	560	560
資本剰余金	4	4
利益剰余金	25,535	25,781
自己株式	△176	△177
株主資本合計	25,923	26,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664	651
その他の包括利益累計額合計	664	651
少数株主持分	604	585
純資産合計	27,192	27,405
負債純資産合計	39,489	39,371

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	11,711	11,434
売上原価	7,325	7,057
売上総利益	4,386	4,376
販売費及び一般管理費	3,699	3,766
営業利益	686	610
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	34	48
その他	24	32
営業外収益合計	60	82
営業外費用		
支払利息	24	16
その他	2	5
営業外費用合計	26	21
経常利益	719	670
特別利益		
アナログ設備撤去引当金戻入益	—	1
その他	—	0
特別利益合計	—	1
特別損失		
投資有価証券評価損	4	3
その他	12	0
特別損失合計	16	3
税金等調整前四半期純利益	703	668
法人税等	299	273
少数株主損益調整前四半期純利益	403	394
少数株主損失(△)	△21	△15
四半期純利益	425	410

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	403	394
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△308	△12
その他の包括利益合計	△308	△12
四半期包括利益	95	382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116	397
少数株主に係る四半期包括利益	△21	△15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,030	1,994	542	1,142	11,711	—	11,711
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92	33	147	321	594	△594	—
計	8,123	2,027	690	1,464	12,305	△594	11,711
セグメント利益又は損失(△)	470	△116	377	△42	688	△2	686

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	688
セグメント間取引消去	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	686

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	放送事業	システム 関連事業	不動産事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,953	1,830	522	1,128	11,434	—	11,434
セグメント間の内部売上高 又は振替高	86	36	146	314	584	584	—
計	8,039	1,867	668	1,442	12,018	△584	11,434
セグメント利益又は損失(△)	367	△109	354	2	614	△4	610

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	614
セグメント間取引消去	△4
四半期連結損益計算書の営業利益	610

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 参考情報

(百万円未満切捨て)

(1) 平成26年3月期第2四半期の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

【個別経営成績(累計)】

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,239	△1.0	694	△9.0	768	△2.8	460	1.7
25年3月期第2四半期	9,333	4.9	763	24.9	790	26.8	453	37.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	42 00	—
25年3月期第2四半期	41 31	—

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	33,525	24,839	74.1
25年3月期	33,987	24,556	72.3

【個別売上明細】

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)
テレビ収入	7,131	76.4	7,057	76.4	△73	△1.0
ラジオ収入	992	10.6	982	10.6	△9	△1.0
不動産事業収入	508	5.5	486	5.3	△22	△4.4
その他事業収入	702	7.5	713	7.7	11	1.7
合計	9,333	100.0	9,239	100.0	△94	△1.0

(注) この四半期財務諸表(個別)は、四半期財務諸表等規則に基づき当社が任意で作成したものです。